【様式 02】高大連携公開講座Ｂシラバス
＊講座 No．

１．開設大学 広島大学 生物生産学部
２．講 座 名
家畜とのふれあいを通じて学ぶアニマルサイエンス
（旧科目名：動物とのふれあいを通じて学ぶアニマルサイエンス）
学問分野 番 号 33 名 称 農学（畜産）
３．担当教員
都築 政起 生物生産学部 動物生産科学コース 教授
谷田 創 生物生産学部 動物生産科学コース 教授
黒川 勇三 生物生産学部 動物生産科学コース 准教授
小櫃 剛人 生物生産学部 動物生産科学コース 准教授
４．開講期間・回数
 曜日・時間帯
平成 24 年 8 月 3 日（金）・3 回
金曜日 9 時 30 分 ～17 時 00 分
５．募集人数 30 人
６．講座内容・
 講座計画
私たちは，乳・肉・卵などの食料や毛・皮などの衣料などを家畜から得ること
で，心身ともに豊かな生活を送ることができます。しかし，家畜生産の現場が日
常から離れていることが多く，家畜がどのように飼育されているか意外と知られ
ていません。本講座では，広島大学の農場で実際に家畜とふれあいながら，家畜
生産の科学について学びます。

第 1 回 9:30-12:00 家畜の過去・現在・未来
 担当 都築 政起 教授
 多様な品種がある現在のニワトリ成立の経緯から，おいしくて病気に強いニワトリを
つくる研究の現状など，ニワトリを例に，家畜のたどってきた道とこれからを考えてみ
ましょう。ニワトリの生殖に関する実習も行います。

第 2 回 13:00-15:00 ヒトと家畜との関わりについて考えてみよう
 担当 谷田 創 教授
 家畜の健康管理と福祉，循環型家畜生産，家畜生産物の利用，食の安全・安心につい
て農場体験を通して学ぶことで，ヒトと家畜との関わりについて考えてみましょう。

第 3 回 15:15-17:00 家畜の世話をしてみよう
 担当 黒川 勇三 准教授，小櫃 剛人 准教授
 牛乳がウシの体の中でどうやってつくられるか，どのように牛乳を生産しているのか，
ウシはどんなものを食べているのか，搾乳体験や給餌体験を通じて家畜生産の実際を学ん
でみましょう。